

コロナ禍を機にこれからの社会—地域を考える

2021年度 連続ウェブセミナーのご案内

受講
無料

新自由主義経済の跋扈に、新型コロナ感染が加わり、今までにも増して地球規模での格差社会が進行しています。どこの国でもそのことから派生するホームレス問題への対応が迫られており、誰もがいつその様な立場に追い込まれるかわからない現実があります。当会ではこの現実に対する日本の取り組みを取り上げてきましたが、今回は東アジア、特に台湾における創造的な支援策を紹介します。また長年この問題に取り組まれてきた元立川市議の大沢さんもお招きし、台湾との比較を通じて日本の取り組みにも光を当てます。

◆ セミナーの概要 ◆

第5回「台湾の創造的なホームレス支援策—日本との比較を考える」

日時 **1** 月 **15** 日(土) 時間 **14** 時～**16** 時**30** 分(最長)

登壇者 **中山 徹氏**

(大阪府立大学名誉教授
専門：貧困・社会政策)



登壇者 **大沢 ゆたか氏**

(NPO 法人さんきゅうハウス理事長
元立川市議)



◆ 申込方法 ◆

※ 登壇者の詳しいプロフィールは次ページに掲載

以下のどちらかの方法でお申し込み下さい。申し込まれた方には、ウェブセミナー前日までにメールにて Zoom のリンクをお送り致します。<受講料は無料です>

1. 当会ホームページ (<https://www.ssejapan.org>) のトップに申し込みフォームへのリンクを開設しますので、そこからお申し込み下さい。
2. ssejapan2020@gmail.com 宛に、名前、所属、セミナー参加の旨を記載のうえ、メールにてお申し込みください

主催：社会的連帯経済を推進する会 共催：(一社)市民セクター政策機構

登壇者のプロフィール

中山 徹氏

(大阪府立大学名誉教授)



2017年より大阪府立大学名誉教授・大阪市立大学都市研究プラザ特別研究員、京都女子大学等非常勤講師。

専門は、貧困・社会政策論。特に、日本・英国・東アジアのホームレス比較研究や外国人高齢者問題等。

大沢 ゆたか氏

(NPO 法人さんきゅうハウス理事長 元立川市議)



1975年山口大学文理学部物理学専攻卒業。上京し、自動車部品メーカーに就職。1977年立川市に転入。障害者の自立生活の支援介護を始める。1984年障害の種別を問わないたまり場としての「いろりん村」活動を多くの人たちと共に始める。

1998年立川市議会議員選挙に立候補。議員になる。福祉と環境、反戦、反基地をテーマに活動続ける。以後、五期連続当選、任期終了後引退、現在に至る

2000年ホームレス支援を開始。2010年さんきゅうハウスをスタート。現在理事長